

見える【早期発見】・つながる【早期支援】・つなげる【連携】

【第21回】 ソーシャルワーカーのための アルコール依存症回復支援基礎講座 [オンライン研修]

この研修では依存症に共通するベースの知識を提供し、どの領域で活動していても、どの依存症でも、依存症というコントロール不能になった生活習慣が見える眼鏡を持ち(早期発見)、苦しむ人々や家族につながり(早期支援)、回復の資源につなげる(連携)方法を身につけ、ソーシャルワーカーの支援力が向上することを学びます。

動画講義内容

- ①すべてのソーシャルワーカーに依存症支援力を：
アルコール健康障害対策基本法とソーシャルワーク【講義】
稗田 里香(東京通信大学)
- ②アルコール依存症の正体を知る：医学的理解と治療【講義】
和気 浩三(医療法人和気会新生会病院)
- ③なぜソーシャルワークが必要か：
アルコール関連問題とソーシャルワーク(早期介入の重要性)【講義】
佐原 まち子(一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所 代表理事)
- ④飲酒問題の歴史と自助グループ【講義】
岡崎 直人(日本福祉教育専門学校)
- ⑤ソーシャルワーカーが行う連携と民間の社会資源
小仲 宏典(医療法人藤井クリニック)※撮影時：医療法人和気会新生会病院
- ⑥回復のキーパーソンを支援する：家族の理解と相談支援
山本 由紀(国際医療福祉大学／遠藤嗜癖問題相談室主宰)

オンライン演習 (Zoomで行います)

2025年9月21日(日)

【総合司会】

板倉 康広(日本福祉教育専門学校／家族相談室ドラセナ)

【配信時間】10:00~16:00

【講師の配置基準】

オンライン演習では、原則、受講者10名に対し、1名の演習補助者を配置します。

- ①多様な福祉現場に見るアルコール関連問題(オムニバス演習 各10分)
- ②現場で見えるアルコール関連問題：支援者同士の分かち合い【演習】
稗田 里香(東京通信大学)
- ③回復者と出会う：「語り」で回復する依存症体験談と分かち合い【演習】
板倉 康広

主催団体 一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

後援団体 日本ソーシャルワーカー連盟(特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会／公益社団法人 日本社会福祉士会／公益社団法人 日本精神保健福祉士協会／公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会)

【定員】

60名

【参加費】

7,000円

【申込み方法】

- お申し込みは、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会のホームページ(<http://www.j-asw.jp/>)から、申込専用ページに移動してお手続きください。
- 本講座の詳細も、申込専用ページにてご確認ください。



協会ホームページ
の二次元コード

【申込期間】 ※定員に達し次第締め切り

2025年7月1日(火)9:00～2025年7月18日(金)16:00

●「動画視聴」+「演習参加」が、修了条件となります。

- 研修は全てオンラインで行います。講義動画の配信・演習の実施は、日本福祉大学の協力により行います。

【講義動画視聴期間】

2025年8月22日(金)0:00～2025年9月20日(土)23:59

【研修対象者について】

- 一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
- 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会
- 公益社団法人 日本社会福祉士会
- 公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
- 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会

のいずれかに所属している方を優先しております。

- 本研修は、日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療社会福祉士認定ポイント(15ポイント)の対象となります。
- 本研修は、認定医療ソーシャルワーカー研修認証(地域社会・多文化分野1単位)の対象となります。

【問合せ先】 申込専用ページから、フォームにて受け付けます。

告知



今年度よりこれまでの研修修了者を対象に、フォローアップ研修を無料でWEB開催予定。詳細は決まり次第ホームページにて告知します。(2026年2月予定・要申し込み)内容は依存症を実践的な場面で考える演習と応用して活用できる家族支援の講義の予定です。

情報は決まり次第ホームページにて告知します。